

# Fleacia CPQ

フリーシア シーピーキュー

B2B製造業のカスタム対応力とビジネス効率を高レベルで両立する

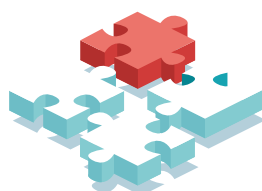
マスカスタマイゼーションに適用可能なSaaSハイエンドCPQ



Configure

Price

Quote



# Fleacia CPQ

## B2B製造業の課題『カスタム対応力』と『ビジネス効率』の両立

### B2B製造業の強みと課題

日本のB2B製造業は、顧客企業との「すり合わせ」で創ってきた高付加価値製品を、もっと多くの市場に迅速に売り込み、稼ぐ力が必要となる。そのために「カスタム対応力」と「ビジネス効率」の両立が必要。

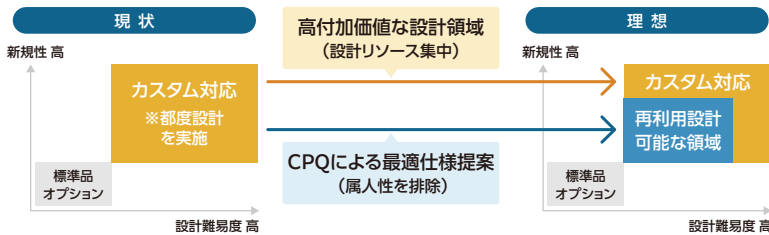
#### B2B製造業の特徴

- ✓ B2Cと比べ顧客数は限られる
- ✓ 新規より既存顧客ビジネスが重要
- ✓ 重要顧客からの売上が大きく占める
- ✓ 顧客ビジネスとともに長期で成長

#### 対面型営業重視・受注設計生産(ETO)

**強みは**  
高付加価値、カスタム対応力

**課題は**  
人依存とビジネス効率の悪さ



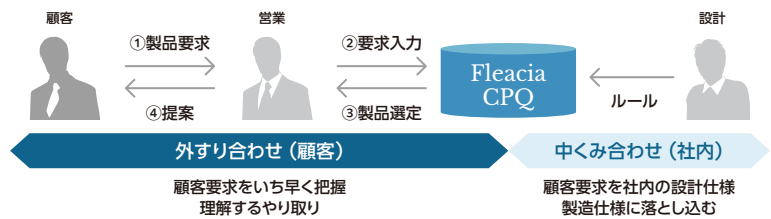
### 競合負けしないための「カスタム対応」の理想

標準品&オプション品以外全てカスタム対応ではなく、再利用設計が可能な領域を見極め、設計リソースを高付加価値領域に集中させる必要がある。

### Fleacia CPQで実現する「カスタム対応力」と「ビジネス効率」の両立

「外すり合わせ」×「中くみ合せ」のマスカスタマイゼーションモデルを確立し、リソース不足による顧客対応力の低下を防止する。

このような、マスカスタマイゼーションモデルを実現するためのキーソリューションが「Fleacia CPQ」である。



#### Point CPQとは

CPQは「Configure」「Price」「Quote」の頭文字をとった言葉である。「Configure」は「要求に対して最適な仕様を組み合わせた製品仕様を作る機能」、「Price」は「提案する製品仕様に対して、見積価格を提示する機能」、「Quote」は「見積書の作成・管理機能」を意味する。CPQとは、顧客要求に適した製品仕様を作り、その製品仕様に対して規定のルールに基づき価格を確定し、最後に見積書や仕様書を使い契約を行う一連の業務のこと、またそれを支援するITソリューションのことである。

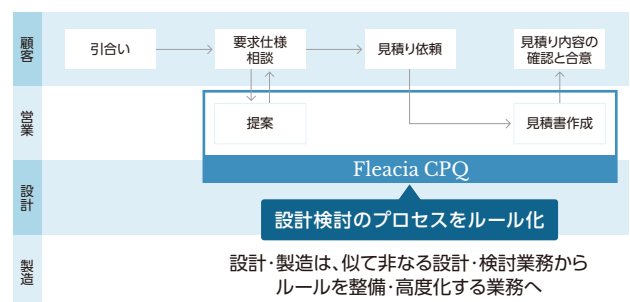
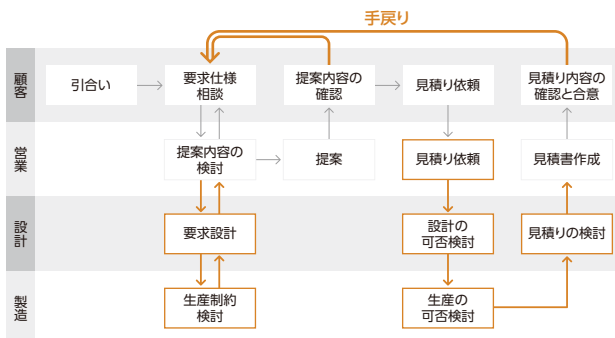


## CPQを活用した業務変革イメージ

顧客の要求を持ち帰り、設計や製造に検討を依頼後日、提案・見積をすり合わせながら何度も実施



顧客と対話しながらその場で仕様をすり合わせ最終的な見積もその場で提示することが可能



# Fleacia CPQの特徴

## 日本製造業の実際の改革で生まれた マスカスタマイゼーションに適用可能なSaaSハイエンドCPQ

### ETOに対応したCPQ

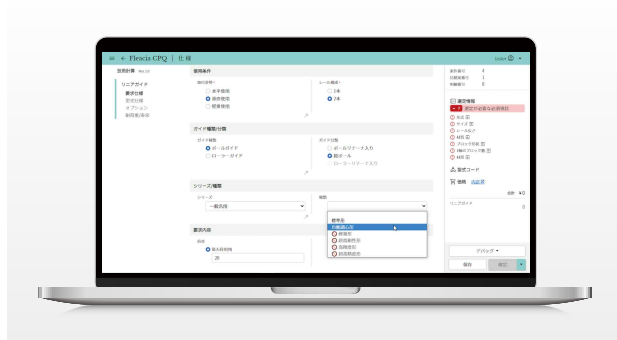
複雑な仕様の組み合わせルールや、技術計算ルールを扱うことが可能。設計ルールのブラックボックス化を解消でき、ノウハウの共有や技術伝承につながる。

### 素早い見積回答

設計レスによる見積が可能。顧客とその場で見積ができるため、顧客との仕様打ち合わせ回数を削減し、顧客満足度向上を実現する。

### 営業スキルに依存しない顧客アプローチ

見積に必要な情報をCPQに入力することで、若手営業でもベテラン同様の見積が可能。ベテラン技術営業の「顧客アプローチ」を全社標準として共有し、属人化を解消する。

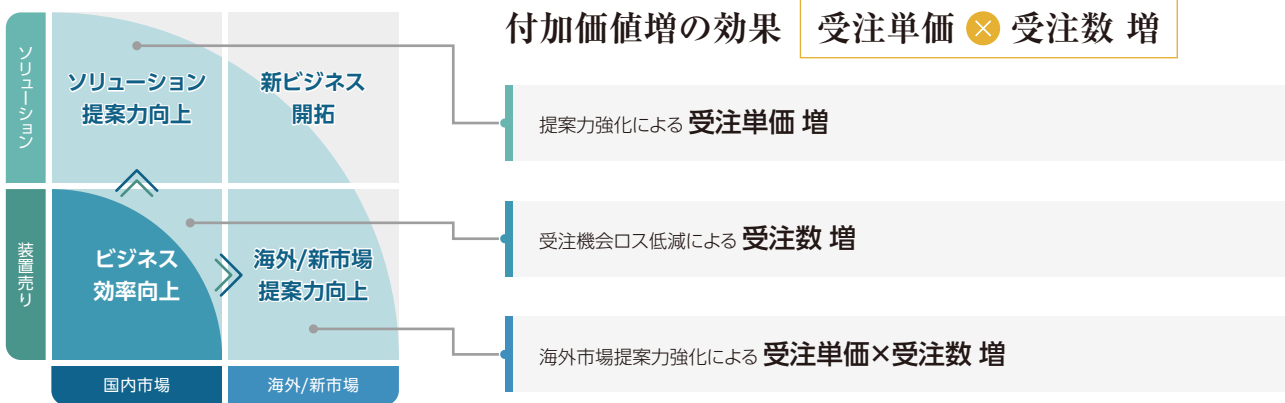


日本におけるETO領域の  
CPQ導入第一人者である  
共創開発が独自開発

SaaSによるアジャイルな導入で  
初期投資コストとリスクを抑制

導入時のトレーニングにより  
外部支援を受けず  
自律的に導入が可能

# Fleacia CPQの導入効果



## 労働投入量の低減効果 **リードタイム短縮 × 業務工数 減**

CPQ導入前



CPQ導入後

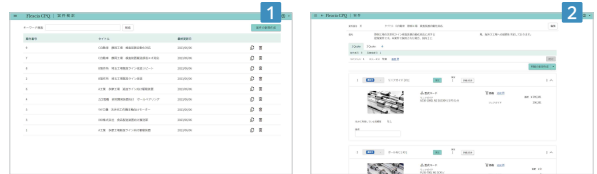


# Fleacia CPQの主要な機能

製品仕様選定・見積作成

## 案件管理・案件検索 1 2

案件毎に必要な管理情報、見積進捗・見積内容を管理できる。  
過去の案件を検索し、案件単位でコピー再利用が可能。  
失注の場合、理由を記載することが可能。  
案件単位でCRMや既存外部システムに連携可能。



## 製品選択 3

見積を作成したい製品を選択し、製品仕様選定を行う。  
1案件に対して、複数製品の選定が可能。  
選定した結果は流用することができ、過去の見積結果を有効活用できる。



## 仕様選定 4

顧客要求を画面項目に入力し、オプションの有無、禁止事項等、事前に決めたルールを元に、CPQ側が最適な製品・仕様を提案、結果は画面で確認できる。選定結果に応じて、型式コードを生成、価格算出、メッセージ表示する。  
数値や技術計算結果、条件分岐など論理を使った適用可否判断も可能。

### 特徴 B2B製造業の複雑な製品・業務・システムへの対応を可能とする機能

技術計算・論理式など  
複雑なルールも対応可能な  
高機能エンジン

CPQ選定中に外部PGを呼出し  
結果をCPQに連動できる  
外部PG連携機能

CRM・ERPなど  
外部システムと容易に連携する  
標準Web API

帳票出力機能など  
複数の見積作成方法

## 製品マスタ管理(CPQルール管理) 5 6

製品ごとに、技術計算や複雑な仕様をExcel形式の定義書で管理。  
ノーコードでルールを作成でき、仕様変更時も即座に対応可能、Excel  
の再利用により、ルール管理も簡単になる。  
選定する製品の有効日付を用いた厳格なリビジョン管理に対応。  
製品写真、外部PGコンテンツも管理可能。



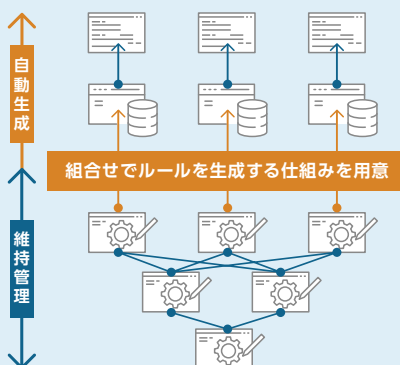
## 検証デバッグ 7 8

リリース前にルールの事前検証が可能。途中結果を保存して再現選定。  
トラブル時も再現選定が可能。



製品マスタ、ルール管理

### オンリーワン機能 設計のルールを営業のルールへコンバートする仕組み



#### CPQルールの維持管理が破綻してしまう本質的な原因

- CPQルール作成単位が、実際の設計ルール単位と違い、販売のルールとしてまとめられてしまうため、設定したルールの変更方法がわからなくなってしまう。
- ルールの二重管理によるコストが発生し、また、メンテナンスが追いつかないため、ルールの鮮度が落ちて使えなくなってしまう。

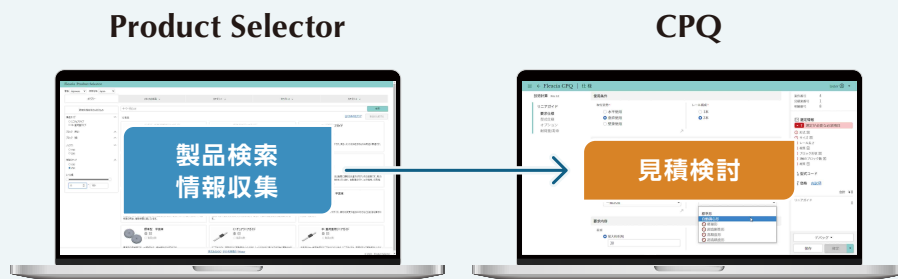
#### 設計のルールを営業のルールへコンバートする仕組み

- ルールは根拠ごとに定義して、それが自動生成により組み合わせられます。設計ルール単位で管理ができ、設計分業しやすく継続的な変更がしやすい。
- モジュール化機能も活用しながら、管理したい単位でルール定義し、CPQルールは都度集積させて自動生成します。これによりルールの二重管理を防ぎます。

## 他システムと連携した活用例

SaaSによるスモールスタートで初期投資コストとリスクを抑制可能  
ルール検証後に、段階的にシステム拡張することで、より大きな効果を得られる

### Webマーケティング強化 - Product Selector 連携 -



Product Selectorと連携することで、Web上で製品検索から見積作成までが可能になる。

国内・海外代理店、更には顧客自らが、メーカーに問合せすることなく製品情報を収集し、見積検討が可能になる。

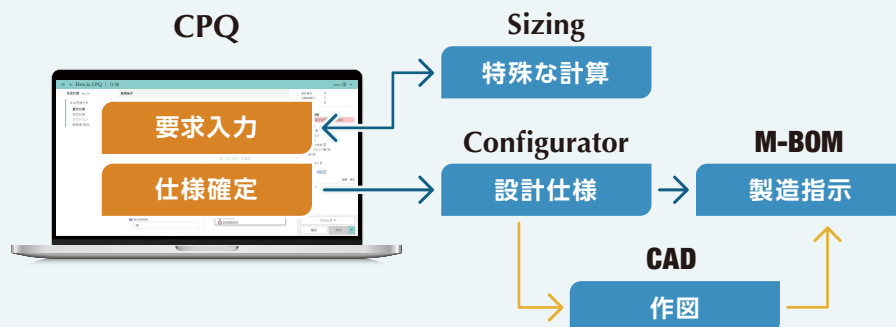
### 営業・受注プロセスDX - CRM・受注システム連携 -



CRMと連携することで、早い段階から商談が管理され、仕様レベルで提案進捗や失注分析が把握可能になる。

ERP(受注システム)まで連携することで、複数のシステムに再入力することなく、引合いから受注まで連携される。

### 受注設計プロセスDX - 設計・生産システム連携 -



Sizing(もしくは既存の専用設計ツール)と連携することで、専門性の高い技術検証を踏まえた仕様選定ができる。

Configuratorと連携することで、CAD(自動作図)や、M-BOM連携までのシームレスで高度な連携が可能になる。

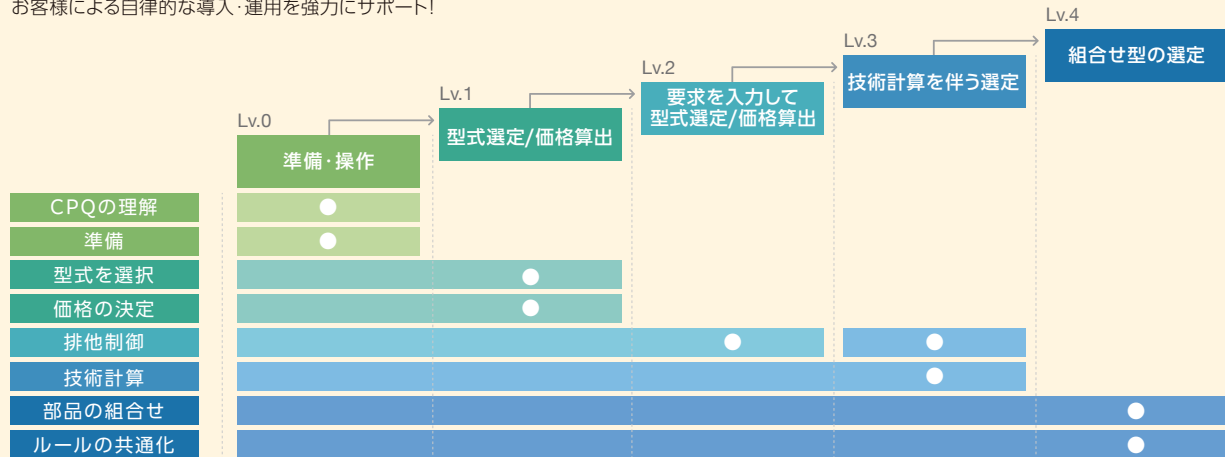
## Fleacia CPQ導入支援サービス

Fleacia CPQ導入支援サービスをお客様にあわせ提供することが可能

	付属サービス	有償サービス	
	標準サポート	推奨 ルール定義 ハンズオントレーニング	コンサルティングサービス
サービス内容	Fleacia CPQ の技術サポートを提供 詳細はサービス利用規約を参照ください	Fleacia CPQ のルール定義方法に関する、講義・演習形式のハンズオントレーニングを実施	CPQを活用した業務や周辺システム連携のデザイン、技術情報整理やルール定義作成の支援サービスをお客様の状況に合わせて提供
ルール定義支援範囲	Fleacia CPQ のサービス仕様に関するお問い合わせ回答	トレーニング用のサンプル製品でルール定義を指南	お客様の業務、製品でルール定義を支援
お客様対象者	指定管理者	トレーニング参加者	プロジェクトメンバー
サポート方法	指定メールアドレスより受付 サポート担当者より回答	トレーニング講師が直接受付・回答	コンサルタントが直接対応

### ハンズオントレーニングにより、自律的な導入・運用が可能

CPQ導入を成功させるために重要なことは、仕様選定ルールの定義が自社メンバーで実施、運用できるようになること。  
Fleacia CPQの「ルール定義ハンズオントレーニング」は、複雑なルールを定義できるまで段階的に導くプログラムとなっており、お客様による自律的な導入・運用を強力にサポート！



企業に、感動という付加価値を。

株式会社ワイ・ディ・シー

〒141-0032

東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー

TEL:03-5740-5762

E-Mail:advocacy-sales@ydc.co.jp

URL:https://www.ydc.co.jp



2023.06